



第1会場 (メインホール)

スポンサードセミナー 6

9:00 ~ 10:00

PD アクセス管理の重要性

座長：松岡哲平 (大誠会)

SS6-1

腎臓内科医が PD オペに関わる有用性

澤崎貴子 (JA 岐阜厚生連 東濃厚生病院)

SS6-2

当院における出口部ケアの方法

薄井 園 (公立学校共済組合 東海中央病院 血液浄化センター)

SS6-3

出口部・腹膜炎の治療法

木村慶子 (偕行会 名古屋共立病院 腎臓内科)

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

特別講演 2

10:05 ~ 11:05

血流解析から見たシャント評価

座長：木全直樹 (駒込共立クリニック)

SL2

板谷慶一 (京都府立医科大学 心臓血管外科 心臓血管血流解析学)

共催：キッセイ薬品工業株式会社
JCR ファーマ株式会社

スポンサードセミナー 7

11:10 ~ 12:10

繰り返す再狭窄病変に対する AngioSculpt PTA の可能性

座長：堀田祐紀 (心臓血管センター金沢循環器病院)

SS7-1

頻回狭窄病変に対して AngioSculpt が有用であった症例

泉 久美子 (岐阜赤十字病院)

SS7-2

アンギオスカルプトバルーンの可能性

覚知泰志 (石川県済生会金沢病院)

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

ランチョンセミナー 4

12:30 ~ 13:30

Klotho 蛋白の機能と発現制御

座長：友 雅司 (大分大学医学部附属 臨床医工学センター)

LS4

土井盛博 (広島大学病院 透析内科)

共催：バイエル薬品株式会社

シンポジウム 2

13:40 ~ 15:40

患者に・スタッフに優しいアクセス管理

座長：室谷典義 (JCHO 千葉病院)

種田美和 (大誠会)

オーバービュー

松岡哲平 (大誠会)

SY2-1

シャント管理への取り組み -透析センターでのチーム医療-

井本千秋 (近江八幡市立総合医療センター 腎臓センター)

SY2-2

みんなで取り組む、患者に・スタッフに優しいシャントマッサージ

安藤博子 (あずま腎クリニック)

SY2-3

カフ付きカテーテル(以下カテ)管理方法工夫 ~患者にスタッフに優しいアクセス管理~

岩下廉史 (心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科)

SY2-4

患者に、スタッフに優しいアクセス管理 -当院のバスキュラーアクセス管理-

佐久間宏治 (クレド さとうクリニック)

SY2-5

患者とスタッフにやさしい超音波機器を用いたアクセス管理

村上康一 (誠仁会 みはま成田クリニック)

SY2-6

患者にやさしいバスキュラーアクセス管理 ~治療施設から透析施設にお願いしたいこと~

春口洋昭 (飯田橋春口クリニック)

閉会式

15:45 ~ 15:55

次回大会長挨拶：新宅究典 (あかね会 土谷総合病院)



第 2 会場（大会議室）

一般演題⑪「カテーテル①」

9:00 ~ 10:00

座長：宮形 滋（明和会 中通総合病院 泌尿器科）
長沼俊秀（大阪市立大学 泌尿器科）

O 11-1
カフ型カテーテルのブリッジユースが長期化した症例について

木村知子（相模原協同病院 看護部 人工透析室）

O 11-2
Kartagener 症候群にカフ型カテーテルによる透析導入時bridge use を行った症例

澁谷陽平（相模原協同病院 血液浄化センター）

O 11-3
カフ型カテーテルのブリッジユースおよびシャワー洗浄～高齢透析患者に対する検討

須田春香（相模原協同病院 看護部 人工透析室）

O 11-4
カフ型カテーテルの多様な使用方法について

窪田 彬（相模原協同病院 血液浄化センター）

O 11-5
カフ型カテーテルに対するシャワー洗浄についての検討

柴原奈美（橋本みなみ内科本院）

O 11-6
カフ型カテーテルの新しい固定方法について

柴原 宏（相模原協同病院 血液浄化センター）

一般演題⑫「カテーテル②」

10:05 ~ 11:05

座長：宮崎雅史（腎不全センター幸町記念病院）
木場藤太（赤心クリニック）

O 12-1
透析用カテーテル短期間挿入による内頸静脈内腔の変化

内野 敬（東葛クリニック病院 外科）

O 12-2
カフ型カテーテル留置 4 か月後に総腸骨静脈穿孔が判明した一例

谷山宣之（北楡会 札幌北楡病院 外科）

O 12-3
血管内径が留置用カテーテルを逆接続した際の再循環率に及ぼす影響

柳澤克哉（IMS（イムス）グループ 板橋中央総合病院 臨床工学科）

O 12-4
長期型バスキュラーカテーテルの適応に関する検討

肥田 徹（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）

O 12-5
当院におけるウロキナーゼ付カフ型カテーテルの治療成績

中井宏昌（東葛クリニック病院 外科）

O 12-6

当院における UK カフ付きカテーテルの使用経験の報告

佐藤和宏 (横浜第一病院)

特別企画

11:10 ~ 12:10

バイオチューブ

座長：金子嘉志 (天理よろづ相談所病院 腎透析科)

窪田 実 (白報会 王子病院)

SP1-1

アクセス応用をめざす自家結合組織人工血管「バイオチューブ」とは？

中山泰秀 (国立循環器病研究センター研究所 人工臓器部)

SP1-2

バイオチューブの臨床応用 ～シャント狭窄修復術の試み～

金子嘉志 (天理よろづ相談所病院 腎透析科)

SP1-3

自家結合組織人工血管「バイオチューブ」の AVG への工夫

古越真耶 (国立循環器病研究センター研究所 人工臓器部)

ランチョンセミナー 5

12:30 ~ 13:30

血流過剰シャントに対する外科手術 ～術中の血流制御に対する AureFlo の有用性～

座長：佐藤 隆 (名港共立クリニック)

LS5

深澤瑞也 (山梨大学医学部附属病院 血液浄化療法部)

共催：ニプロ株式会社



第3会場（国際会議室）

一般演題⑬「VA合併症①」

9:00 ~ 10:00

座長：前波輝彦（あさお会 あさおクリニック）

伊藤慎一（大誠会 サンシャインM&Dクリニック）

O 13-1

複雑に拡張したラージシャントに対して、“血管内グラフト吹き流し法”を応用した一例

大崎慎一（玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 腎臓外科）

O 13-2

高流量内シャントに対する治療戦略

市野瀬剛（東京医科歯科大学 血管外科）

O 13-3

前腕AVF 過剰血流に対する橈骨動脈テーパリングバンディング法

佐藤 暢（桃仁会病院 バスキュラーアクセスセンター）

O 13-4

人工血管を用いた過剰血流抑制術後に過剰血流再燃した4例の検討

櫻間教文（重井医学研究所附属病院 外科 ダイアライシスアクセスセンター）

O 13-5

吻合部隔壁形成術後、過剰血流再燃に血流抑制術RUDIを施行した1例

城井一成（神應透析クリニック 検査科）

O 13-6

バスキュラーアクセス関連スチール症候群の評価として経皮酸素ガス分圧(TCPO₂)を用いた1例

石川昂央（かりゆし会 ハートライフ病院 形成外科）

一般演題⑭「VA合併症②」

10:05 ~ 11:05

座長：山川智之（白鷺病院）

安野哲彦（福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科）

O 14-1

当院におけるシャント感染に対する上腕動脈結紮術症例の検討

吉田祐子（福岡市民病院 腎臓内科）

O 14-2

アキュシール人工血管シャントの狭窄・閉塞パターンの検討

江口大彦（福岡市民病院 血管外科）

O 14-3

AVF 作製時のシャントマッサージで静脈解離し、エコー下VAIVT 時解離腔の判断がつかず閉塞した1例

大川博永（大川バスキュラーアクセス・腎クリニック）

O 14-4

Klippel – Trenaunay – Weber 症候群に対するバスキュラーアクセス治療の経験

森田さやか（東京女子医科大学 腎臓外科）

O 14-5

シャント閉塞を繰り返した抗カルジオリピン抗体陽性患者の1例

廣畑由樹子（加古川中央市民病院 臨床工芸学室）

O 14-6

患者に・スタッフに優しくないアクセス
本宮康樹 (翠悠会診療所)

一般演題⑮「穿刺」

11:10 ~ 12:00

座長：藺田桂子 (荒川クリニック)

瀧澤亜由美 (東京女子医科大学 臨床工学部)

O 15-1

維持血液透析患者の穿刺疼痛緩和に対するタッチング導入効果
福岡幸子 (永生会 まつした腎クリニック)

O 15-2

穿刺トラブルにおけるポータブルエコーの有用性
伊神隆介 (メディカルサテライト岩倉)

O 15-3

穿刺困難患者に対する穿刺前エコー評価の有用性
平 ひとみ (あかね会 中島土谷クリニック 透析センター)

O 15-4

穿刺難易度の客観的評価
木村亜由美 (済生会熊本病院 臨床工学部)

O 15-5

穿刺に対する姿勢 - 経験が豊富な穿刺者vs 経験が乏しい穿刺者 -
熊倉絵里佳 (クレド さとうクリニック)

ランチョンセミナー 6

12:30 ~ 13:30

匠への道 ~ AVG 作製・管理を究める~

座長：水口 潤 (川島会 川島病院)

LS6-1

AVG 作製のコツとピットフォール
村木里誌 (鳩仁会 札幌中央病院)

LS6-2

Management of infected prosthetic dialysis arteriovenous grafts
Dr. Xavier Berard (University of Bordeaux, France)

共催：ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社



第4会場（連）

ワークショップ 3

9:00 ~ 10:00

HHD 患者の VA 管理

座長：一色啓二（富田クリニック）
徳田勝哉（南風病院）

WS3-1

HHD 患者への自己穿刺教育

小林恭子（大誠会 松岡内科クリニック）

WS3-2

在宅血液透析のシャント管理

陣内彦博（東京ネクスト内科・透析クリニック）

WS3-3

HHD 頻回透析は VA に影響をおよぼすのか

大瀨和也（埼玉医科大学病院 臨床工学部）

ワークショップ 4

10:05 ~ 11:05

スキンケアの観点からアクセスケアを考える

座長：寺脇博之（帝京大学ちば総合医療センター 腎臓内科）
向出美穂（国民健康保険 小松市民病院）

WS4-1

バスキュラーアクセスを守るためのスキンケア

細田夕子（石川県済生会金沢病院 看護部）

WS4-2

スキンケアの観点から考えるアクセスケア

室谷典義（JCHO 千葉病院）

WS4-3

血管内留置カテーテル：感染の実態とその防止

森兼啓太（山形大学医学部附属病院 検査部・感染制御部）

WS4-4

患者背景を理解し共に考えられる看護師であること

宮澤久美（山梨大学医学部附属病院 血液浄化療法部）



一般演題①⑥ 「VA 関連教育」

11:10 ~ 11:50

座長：金山由紀（埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部）

O 16-1

ベトナムにおけるアクセス管理の現状と横須賀共済病院での VAIVT 研修に関して

ディン ドク ロン（横須賀共済病院 腎臓内科）

O 16-2

日本アクセスセミナーでの VA 造設実技指導からみえてきた、手術が早く上達するコツ

廣谷紗千子（東京女子医科大学 腎臓病総合医療センター外科）

O 16-3

当院の外来患者における Vascular Access 自己管理の意識調査とその解析結果について

安部貴之（東京女子医科大学 臨床工学部）

O 16-4

視覚に働きかけるスタッフ教育 - インシデントレポートから -

輪内敬三（光仁会 フェニックスクリニック 看護部）

ハンズオン会場（青葉）

ハンズオンセミナー 5

9:00 ~ 10:30

吻合モデルを用いた人工血管の模擬実技

インストラクター：松田浩明（幸町記念病院外科）

共催：日本ゴア株式会社

ハンズオンセミナー 6

10:30 ~ 12:00

T型プローブを用いたエコーガイド下穿刺

座長：人見泰正（桃仁会病院）

HS6

三輪尚史（名古屋共立病院）

共催：ディーブイエックス株式会社